



新しい地方活性化

New local revitalization

津別町では現在、北海道大学の学生と連携して、地方創生を推進しています。まちづくりを進める活動内容とは——大学生たちの活動について今月号から連載記事としてご紹介していきます。



どういった学生が津別町で活動しているの？

北 北海道大学公共政策大学院の学生たちが有志で立ち上げた、「Hokkaido Academic Local Creation Conference」通称HALCC（ハルク）の学生たちが津別町を定期的に訪れて活動しています。

HALCC（ハルク）ってどんな団体？

学 生目線の地方創生をテーマに掲げ活動している団体です。現在院生と学部生を合わせて18名で活動中です。

いつから津別町で活動しているの？

平 成28年3月に行われた「津別町まちづくりアイデアコンペ」で優秀賞を獲得後、「津別町をテーマにフィールドワークを行い、学問と社会の隣接性を学び、地域活性化につなげたい」との自発的な提案により、平成28年度から津別町を舞台に、町内の地域活性化を目指し活動をスタートさせました。

どのような活動をしていますか？

H ALCCは、主に2つの活動を行っています。

1つ目は、津別高校生との高大連携事業を通じて、若い世代のまちづくりについて考え、津別町の地域活性化の一端を担う活動をしています。

2つ目は、HALCCの学生たちが津別町の課題について探求し、町へ政策提言を行う活動をしています。

これらの活動を1年間通して実施しており、毎年12月に1年間の活動の集大成として、HALCCおよび津別高校生による成果報告会を中央公民館で開催しています。この様子は、道東テレビのYoutubeでも生配信されるほか、過去の報告会の様子もアーカイブとして視聴することができます。

令和4年度成果報告会URL
<https://www.youtube.com/watch?v=fa0H66Ust64>



HALCC ～これまでの取り組み～

町ホームページで各年度の取り組みを詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。



令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
活動内容 高校でのワークショップ、道の駅あいおいヒアリング、町内観光地訪問	活動内容 みらいワーク、高校生総合計画、ふるさと納税企画	活動内容 みらいワーク、相生線フットパスガイド、高校生フォーラム、北大オンラインツアー	活動内容 新規交流、津別留学、北大マルシェ、若者会議、まる太くんプロジェクト	活動内容 観光、教育について	活動内容 若者会議、北大マルシェ、津別留学について	活動内容 観光、特産品、教育について

活動の成果

令 和3年度に高大連携事業で提案された「チミケップキャンプ場看板更新事業」について、今年度主要事業として看板を更新することとなりました。

これまで高大連携事業において、いくつもの提案がなされてきましたが、事業が実際に採択されたケースは今回が初めてとなります。これからは高大連携事業を通して、若者の視点でのまちづくりに期待しつつ、町としても実現に向けて力をいれていきます。



今年度の活動について

高 大連携事業では、町が発行している町勢要覧から、高校生が興味を持った事業を選択し、HALCCと共に津別町の理想や課題について探求しています。また、9月には北海道大学のカフェ「北大マルシェ」にて、高校生自らが特産品を販売し、津別町の魅力を発信する取り組みを行う予定です。

HALCCは、「地方とは何か？」「地方における社会課題は何か？」「地方が求める理想は何か？」に焦点を当て、町内事業者や町民への取材を通して、課題の発見と解決に向けた取り組みの検討を進め、より地域に根差した団体になることを目指しています。

来月号について

来月号からは、高大連携事業の進捗報告やHALCCメンバーの紹介を行います。個性的なメンバーが多いのでぜひ楽しみに！



▶EXAMPLE 01

進捗報告



▶EXAMPLE 02

メンバー紹介



HALCC



HALCCが運用している3つのSNSをご紹介します。「Twitter」、「note」、「Instagram」で活動内容を投稿しています。ぜひご覧ください。

Twitter



note



Instagram

